

2025年5月19日
株式会社ソラコム

SORACOM Flux、 クラウド型カメラサービス「ソラカメ」との連携を強化

カメラの映像や音の変化をトリガーに、通知や生成 AI による分析を実行、
「イベント駆動型 IoT システム」の開発がより簡単に

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 玉川憲)は、IoT アプリケーションをローコードで開発できる「SORACOM Flux(ソラコム フラックス)」において、クラウド型カメラサービス「ソラカメ」で提供するモーション検知、サウンド検出機能との連携を強化し、2025年5月19日より新機能の提供を開始します。

SORACOM Flux は、センサーやカメラなどの IoT デバイスから得られるデータを活用し通知や生成 AI モデルによる分析などのアクションを組み合わせ、現場の業務を効率化するアプリケーションを構築できるサービスです。ブラウザ上の直感的な操作だけでアプリケーション開発が可能であり、専門的なプログラミングの知識がなくても、さまざまな現場での IoT 活用を実現できます。

一方、「ソラカメ」は、Wi-Fi に接続するだけで利用を開始できる手軽さと、高いコストパフォーマンスにより、現場主導でのデジタル化を進めるツールとして、製造業、物流、小売など幅広い業界で導入が拡大しています。これまで利用者からは、「カメラの映像や音の変化をトリガーに通知を送りたい」、「カメラ映像を生成 AI で分析し、特定の状況だけ検知・通知したい」といった要望が寄せられていました。

今回のアップデートでは、ソラカメが映像内の動きを自動で判別する「モーション検知」および、音声を検知して静止画を記録する「サウンド検出」という 2 つのイベント機能を、SORACOM Flux におけるアプリケーションを起動するトリガーとして利用できるようになりました。これにより、映像や音声の変化をきっかけに自動的に動作する「イベント駆動型 IoT システム」の IoT システムを、より手軽に構築できるようになります。

たとえば、倉庫や設備管理の現場においては侵入を検知した際に管理者へ通知を送信するシステムや、検知と同時に生成 AI を呼び出して画像を解析し、状況をテキストで報告する仕組みを SORACOM Flux 上で開発できます。物流現場ではトラックの到着をモーション検知で把握し、自動的に到着通知と記録を行うシステムの構築も可能です。

ソラコムは、IoT 活用をもっと身近にするべく、お客様、パートナー企業とともに社会やビジネスのイノベーションに貢献していきます。

IoT アプリケーションビルダー SORACOM Flux

SORACOM Flux は、デバイスから送信されたセンサーデータやカメラから送信された画像に対して、ルールを適用し、複数のデータソースや生成 AI を組み合わせて分析/判断し、その結果を IoT デバイスの制御に反映させる IoT アプリケーションをブラウザ上の操作で構築できます。

<IoT アプリケーション構築時の画面イメージ>

The screenshot displays the SORACOM Flux web interface for building IoT applications. The top navigation bar includes the SORACOM logo, a menu icon, and user information (example@example.jp). The breadcrumb trail shows the path: ダッシュボード > SORACOM Flux > Apps > 0123456789ABCDEFGHIJKLMNPO. The main heading is '最適なエアコン設定温度を AI に質問する' (Ask AI for the optimal air conditioner setting temperature), with a subtitle 'センサーデータと気象予報から最適なエアコン設定温度を AI に質問します。' (Ask AI for the optimal air conditioner setting temperature from sensor data and weather forecasts). The central workspace, labeled 'STUDIO', contains a workflow diagram with the following steps: 1. IoT Device (IoTデバイス) icon, 2. IoT Device Channel (IoT Device Ch...) connector, 3. Condition (Condition) connector, 4. Open-Meter from Open-Meter (Open-Meter から天気予...) connector, 5. Weather Forecast (天気予報) connector, 6. AI (AI) connector, 7. Action (アクション) connector, and 8. LINE Notification (LINE 通知) connector. The interface also features a '+ チャンネルを追加する' button and a '+ - 刷新' control bar at the bottom left.

ウェブサイト

<https://soracom.jp/services/flux/>

ユーザーガイド

<https://users.soracom.io/ja-jp/docs/flux/>

ソラコムクラウドカメラサービス「ソラカメ」



「ソラカメ」は、設置の容易な Wi-Fi カメラでクラウド録画を利用できるカメラサービスです。

特徴

- iOS/Android スマートフォンアプリと Wi-Fi があれば利用をはじめられる
- 映像を常時録画しクラウド上に保存する「クラウド常時録画」と、動きや音などの変化をカメラが検知した場合に短時間の動画を保存する「クラウドモーション検知”無制限”録画」の 2 種類のライセンスで、7 日、14 日、30 日間の保存期間を選択できる
- ライブ映像を無制限で視聴・ダウンロードできる「ライブ視聴見放題」機能
- カメラの管理や、映像をシステムやクラウドに連携するための API も提供

ウェブサイト

<https://sora-cam.com/>

本ニュースに関するお問い合わせ

株式会社ソラコム 広報

担当: 田淵

pr@soracom.jp